

「VOC（揮発性有機化合物）自主規制」

表示申請登録実施要領

平成22年 4月15日制定

日本ウレタン建材工業会

表示申請登録委員会

1. 概 要

平成18年12月1日より改正労働安全衛生法、同施行令等が施行され、『化学物質等に係る表示及び文書交付制度の改善』が打ち出されました。

日本ウレタン建材工業会としても、防水材料をはじめとする建材製品を安心してご使用頂くために、改正労働安全衛生法、同施行令等の対象物質の中で、特にVOC（揮発性有機化合物：Volatile Organic Compounds）に着目しました。このVOCの内、従来から使用量が多く、各方面で規制の動きが出ているトルエン、キシレン、エチルベンゼンおよびスチレンについて、その含有量が0.1%未満の材料に、工業会の自主管理のもとで「NUK-4VOC基準適合」の表示を行う制度を発足させることになりました。

2. 目 的

日本ウレタン建材工業会（以下NUK）が、対象VOCの含有量基準適合の自主表示に関する承認審査及び表示申請登録業務を実施するための表示申請登録実施要領を制定する。

3. 基 準

表示申請登録品基準として①の管理値を満たすと共に、②のフローチャートに沿って基準を満たす製品に対し、「NUK-4VOC基準適合」の表示ができるように定める。

【対象化合物】

トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン

①VOC含有管理値

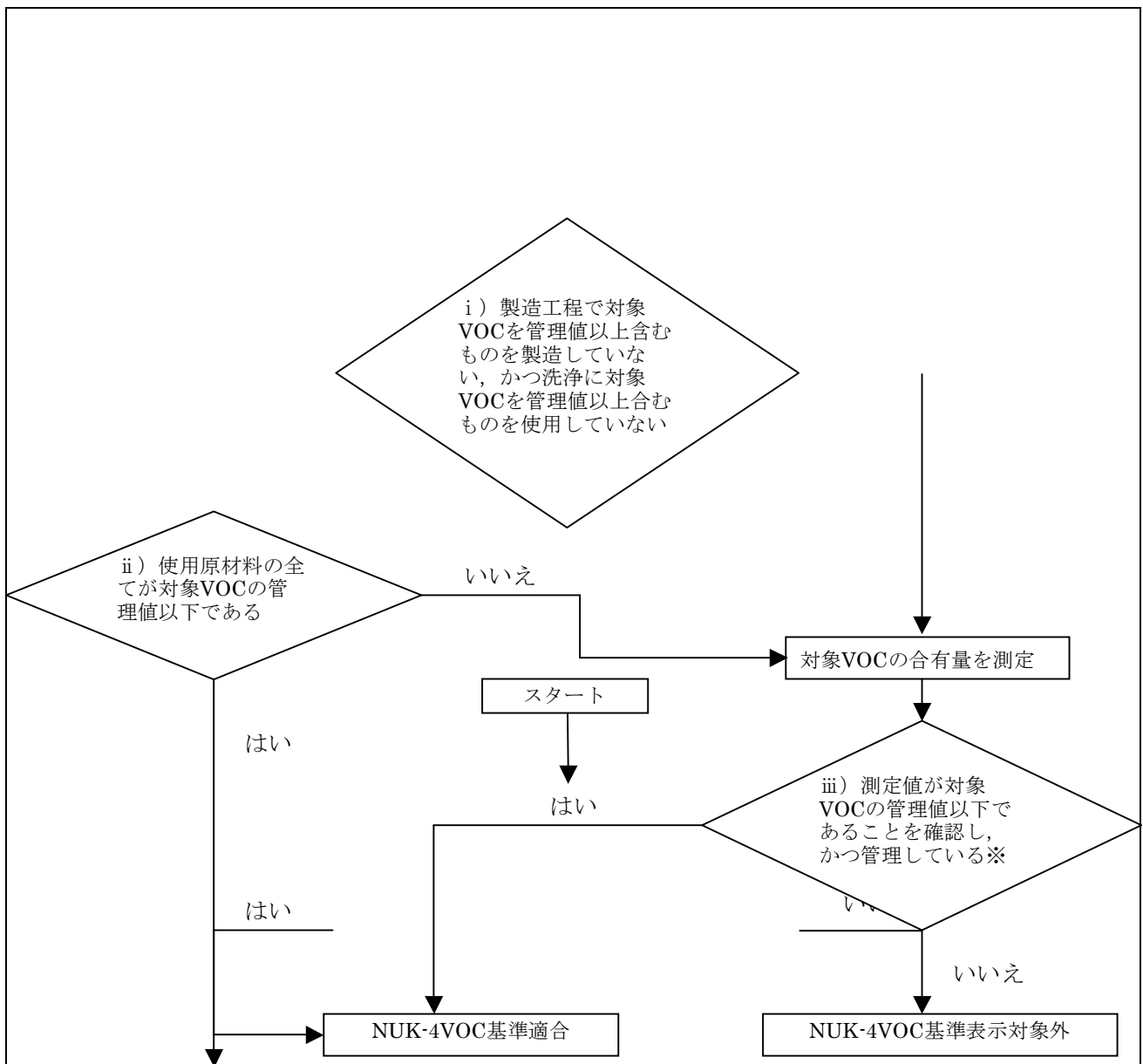
物質	「NUK-4VOC基準適合」 含有量管理値 (重量%)	改正労働安全衛生法等 文書交付対象含有量 (重量%)
トルエン	0.1未満	0.1以上
キシレン	0.1未満	0.1以上
エチルベンゼン	0.1未満	0.1以上
スチレン	0.1未満	0.1以上

多成分系材料の場合は、すべての成分が管理値を満たさなくてはならない。

(例：2成分系ウレタン防水材料の場合、主剤・硬化剤共に4VOCの含有量が0.1重量%未満であること)

②NUK「NUK-4VOC基準適合」登録申請のフローチャート

次ページのフローチャートにて基準を満たすこと



※ iii) この材料については、公的機関による試験結果を添えて提出する。

4. 適用範囲

本実施要領は、NUK会員及び非会員が製造・販売する建築物の屋上、ベランダ、開放廊下、駐車場、運動施設等の内外部に使用する防水等のウレタン建材用途を対象とした製品（金属製品は除く）に適用する。

NUKに申請し、表示申請登録が認められた製品に、「NUK-4VOC基準適合」マークを表示できることとする。

なお、「4VOC基準適合」は、日本建材・住宅設備産業協会の登録商標であり、NUKは同商標の通常使用権契約を締結している。

5. 表示マーク「NUK-4VOC基準適合」の表示

(1) 表示マークの使用範囲は以下の通りとする。

①表示申請登録された製品への表示

②表示申請登録製品が記述されたカタログへの表示

NUK（自主認定機関）で申請登録したことを明確に記載する。

(2) 表示マークの有効期限

①原則として表示マークの有効期限は、申請登録日から5年または上市期間のいずれか短い期間とする。

②継続登録及び登録廃止する製品については、「継続登録及び登録廃止申請書」に必要事項を記入しNUKに提出する。なお、継続登録手続は、原則として有効期限から6ヶ月以内に行うものとする。（NUK事務局から事前に登録申請者に連絡をする）

③NUKは、提出された「継続登録及び登録廃止申請書」の確認を行い、表示マークの継続登録及び登録廃止の審査を行う。

④審査結果より承認された製品について、この申請書をもって継続登録される。

⑤登録廃止については、原則として「継続登録及び登録廃止申請書」の提出をもって廃止とする。但し、提出されない場合は登録廃止とみなす。

⑥表示マークの登録廃止製品については、申請者の責任のもとですみやかに取り消し作業を行うものとする。

(3) 表示項目

①表示申請登録団体名：日本ウレタン建材工業会（表示は任意とする）

②表示申請登録番号：NUK-4V○○○○○

③VOC自主規制表示：「NUK-4VOC基準適合」

(4) 表示マークの様式及び大きさ

表示マークの様式、大きさ、文字のサイズ、位置等は特に定めないが、表示項目①～③を他の自主規制団体等の誤解を生じないように明確に記載する。

6. 審査委員の構成

(1) 表示申請登録品の審査を行なうため、表示申請登録委員会を設置する。

(2) 表示申請登録委員会は、工業会の中から技術委員長・技術副委員長・広報委員長を含め計3名により構成され、審査委員長は技術委員長とする。

7. 表示申請登録委員会の開催

(1) 表示申請登録を受けようとするNUK会員または非会員が製造・販売しているウレタン建材製品の「NUK-4VOC基準適合」表示申請書類をNUKに提出する。

(2) NUKは、所定の申請書類が揃っていることを確認し、審査委員長に連絡する。審査委員長は、表示申請登録委員会を開催する。

(3) 表示申請登録委員会は、全委員の出席により成立する。

(4) ただし、審査委員長の承認により書類の送付確認による持ちまわり開催を認める。

8. 表示申請登録業務及び審査

- (1) 表示申請登録委員会は、表示申請登録基準に基づいて申請書類の承認審査を行う。
- (2) 審査は、一製品ごとに行われ、承認されれば個々に申請登録される。
- (3) 審査判定は、表示申請登録委員会で全員一致による。但し、結果については別途理事会へ報告する。
- (4) 承認審査された場合は、NUKから「VOC自主規制表示登録書」を表示申請登録依頼者に送付する。

9. 表示申請登録依頼の手順

- (1) 表示申請登録を依頼する会員及び非会員は、以下の申請書類をNUKに提出する。
 - ①VOC自主規制表示登録申請書
 - ②VOC自主規制表示登録遵守確認書
 - ③GHS対応 製品安全データシート (MSDS)
【多成分系材料の場合は、すべての成分のMSDS】
 - ④フローチャートiii)の確認が必要な場合は、試験結果を示す書類
- (2) 表示申請登録費用
申請者は、「表示申請登録」、「継続登録」、「再審査」にかかる費用をNUKに納付する。

	表示申請登録費	継続登録費, 再審査費
会員 (1製品につき)	3,000円	1,000円
非会員 (1製品につき)	15,000円	5,000円

10. 表示申請登録基準の見直し

- (1) 表示申請登録委員会は、以下の項目を考慮し、1回/年以上、表示申請登録基準の見直しを行う。
 - ①最新の知見
 - ②法令による要求事項
- (2) 表示申請登録基準の改定は、理事会の承認による。

11. 表示申請登録の再審査

表示審査登録委員会は、以下の項目について表示申請登録の再審査を行う。

11.1. 表示申請登録基準に対する遵守事項違反

- (1) NUKは、表示申請登録された製品について、表示認定登録基準で定める遵守事項に違反する事実を知った場合、理事会の承認を経て表示申請登録委員会に調査を依頼する。
- (2) 表示申請登録委員会は、客観的証拠により遵守事項違反の有無を判定し、「VOC自主規制表示登録書」により当該製品の表示申請登録者に報告する。

- (3) 表示申請登録委員会において表示申請登録の取消しの判定がなされた場合は、当該製品の表示申請登録者は「VOC自主規制表示登録書」をNUKに返還し、「NUK-4VOC基準適合」マークの使用を停止する。

1 1 . 2 . 表示申請登録実施要領の改定

- (1) 表示申請登録実施要領の改定が行われた場合、NUKは改定内容を工業会の会員へ連絡及びホームページに掲載する。また、表示申請登録者については、改定内容に応じて書類の再提出を依頼する。
- (2) 書類の再提出を依頼された当該製品の表示申請登録者は、改定内容に沿った書類をNUKに提出する。
- (3) 再提出のあった書類を受領したNUKは、表示申請登録委員会に承認審査を依頼する。
- (4) 表示申請登録委員会は、改定された表示申請登録実施要領に基づいて再審査を行なう。
- (5) 審査結果は、「VOC自主規制表示登録書」により、NUKを通じて当該製品の表示申請登録依頼者に通知される。
- (6) 通達により書類の再提出がない場合は、表示申請登録が取り消される。

1 1 . 3 . 表示申請登録者の責務

表示申請登録の許可を受けた者は、表示に関する責務に注意を払い、故意または、過失により表示に対する違反が発生した場合は、一切の責任は申請者が負い、日本ウレタン建材工業会は責任を負わない。

1 2 . 要領の改定

本要領の改定は、理事会の承認による。